

成蹊會誌

2002.7 No.95



「成蹊会の活動に関するアンケート」報告

「設問」

- Q1 成蹊会の本部事務局は成蹊学園内史料館1階にありますか、ご存じですか。
 (1)知っている (2)知らない
- Q2 成蹊会の会員に対する現在の活動をどうお考えですか。
 (1)満足している (2)不満である
- Q3 Q2で満足していると答えの方へ。
 満足とお感じになられた活動は次の内どれですか。(複数回答可 ○印)
 (1)会員名簿 (2)成蹊会誌 (3)催事の実施(桜祭、枯林忌) (4)学校学部同窓会の支援 (5)その他 ()
- Q4 Q2で不満であると答えの方へ。
 不満とお感じになられた活動は次の内どれですか。(複数回答可 ○印)
 (1)会員名簿 (2)成蹊会誌 (3)催事の実施(桜祭、枯林忌) (4)学校学部同窓会の支援 (5)その他 ()
- Q5 本年度成蹊会通常総会には多くの会員にお集まり頂けるよう、初めて学園内で土曜日に開催しました。通常総会を学園で開催したことをご存じでしたか。
 (1)知っている (2)知らない (来年度総会は学園内で6月22日(土)開催予定)
- Q6 昨年成蹊会ホームページを開設しましたが、内容までご覧になられましたか。
 (1)内容まで見た (2)内容は見ていない (成蹊会ホームページアドレス <http://www.seikei.ac.jp/seikeikai/>)
- Q7 Q6で内容まで見たとお答えの方へ。
 (1)現在の内容で満足している。
 (2)内容に不満がある。
 □理由
- Q8 現在、成蹊会と成蹊学園の連携は十分なされていると思えますか。
 (1)思う (2)思わない (3)よくわからない
- Q9 Q8で思わないとお答えの方へ。
 学園との連携を十分に行なうためには、成蹊会は何を行なう必要があるでしょうか。具体的にお書きください。
- Q10 成蹊会は同窓会活動と共に母校の発展等に寄与すべく次の公益事業活動を行なっています。今後拡充が必要とお感じの活動は次の内どれですか。(複数回答可 ○印)
 (1)育英奨学 (2)学術・教育助成 (3)国際交流 (4)スポーツ振興 (5)文化振興(桜祭他)
- Q11 これからの成蹊会の在り方に期待するものは何ですか。ご自由にお書き下さい。(例えばパソコン教室開催)

「成蹊会の活動に関するアンケート」報告——母校・成蹊会に対する期待と提言、苦言

「成蹊会誌」94号(2002年1月発行)に回答用紙を同封した「成蹊会の活動に関するアンケート」の集計結果をご報告申し上げます。ご回答いただいた皆さまには心から感謝申し上げます。

今回の設問内容は上記のとおりです。

発送数10,196に対して回答数は214通、回答率2.09%でした。(下記参照)

もっとも回収率の高かったのは旧制高校、ついで政経学部でした。これは成蹊会に対する帰属意識の高さがそのまま反映しているようです。

会費納入に見合ったメリットはあるのか…

統計的な意義を見出す程の回収率ではないので、寄せられたご意見を中心に報告申し上げます。今回は前回と比較して、成蹊会の今後に向けて前向きな提言が多く見られました。

Q4で成蹊会の活動を不満と感じているなかでのご意見は、

・「ただ会費を収めているだけで、何のメリットもない。未納の人との差別化が欲しい(経11)

・活動が会員にことごとく還元されていない(不明)

という意見に代表される、会費に見合うベネフィットを問う根源的なものの他に、

・全学部1冊の名簿を希望(経9他多数)

といった、名簿の編集形態、発行サイクルに関する要望も多く寄せられています。

会誌に対しても、

・載るのが遅く話題、情報が陳腐化してしまう恐れ大(不明)

ホームページに関しては(Q7)、

・情報量が少ない(文1)

・まだまだ工夫の余地あり(高4他)

とまだ「途上である」という認識のご意見が多く寄せられました。

・会誌の発行が少なく、HPをいつも見る訳ではないのでもう少しうまくコミュニケーションをとれる方法はないのか(不明)

というご意見もありました。

成蹊会と成蹊学園との連携をいかに図るか

また、Q8、Q9の成蹊会と成蹊学園との連携へのご意見を続けてご紹介いたします。

| 学校・学部 | 回答数 | 発送数 | 回答率(%) |
|-------|-----|--------|--------|
| 池袋 | 0 | 3 | 0 |
| 小学校 | 3 | 198 | 0.15 |
| 女学校 | 0 | 172 | 0 |
| 旧制高校 | 33 | 632 | 5.22 |
| 高校 | 28 | 1,879 | 1.49 |
| 政経 | 60 | 1,476 | 4.06 |
| プレメ | 4 | 203 | 1.97 |
| 経 | 17 | 1,712 | 0.99 |
| 工 | 21 | 1,400 | 1.50 |
| 文 | 27 | 1,074 | 2.51 |
| 法 | 21 | 1,447 | 1.45 |
| 合計 | 214 | 10,196 | 2.09 |

・学生が在学中に如何に成蹊に母校意識を持つかに、成蹊会の盛衰がかかっている(政経13)

・現役の学生に同窓会の確認をさせる。地方出身者に地方同窓会の存在を知らしめる(経3)

・在学生(校生)へのPR(旧高14)

・卒業時に強く入会をすすめる等努力(経25)

成蹊会の会費納入率の低下、若手の参加の低迷を憂れただけでなく、「卒業後」ではなく、「卒業前」から成蹊会に帰属意識を植え付けようという積極的なご意見をいただいております。学園との連携では、

・学園とも話し合いを十分し、同窓会として協力的な提供できることを示すこと(不明)

・各学校(小、中、高、大学各部)の幹部有志と成蹊会幹部有志の懇談会或いは討論会の開催(政経1)

・教員との交流を深める(工1)

・以前のように各地域での現役並びにPTAとOB会との交流会を(不明)

等のご意見をいただきました。

成蹊会として努力すべきは

さらに、成蹊会として何をやっていくべきかについては、

・今現在の在り方を続け、改良してゆくこと。継続は力なり(文8)

というご意見がある一方、

・統合同窓会の実施(全学校学部)(政経12)

・会員間の更なる交流を(政経15)

・学術的な、公的な催しをふやしたら(法8)

・少子化による学生数減少が予想される現在、成蹊の発展の為に施策に力を入れる必要(高8)

・会員全体を見据えた取り組みを。従来型では地方や主婦にはあまりメリットがない。母校を育むには各層に対し、適したアプローチが為されるべき(文15)

・未払者へのアプローチの努力が足りないのでは(経5)

などという、さらに「努力」を促すご意見も多くいただきました。

・あまり小手先のことをやらず、第一に同窓会の結束をはかる活動、第二に後進の育成(高1)

というご意見もあれば、若手からは、

・ご年配の成蹊会を作りあげてきた方々主体でなんとなく参加しがたい、若い人でも参加しやすくなると嬉しい(法27)

・初めて成蹊会通常総会に出席、20~30歳代の出席者が少ないことに驚くとともに残念な気がした。事務局からも積極的に呼び掛けを行なっては(法24)

というご意見をいただきました。

こんなことを試みては

Q10、11の今後の成蹊会に望むこととなると、実に多くのご意見をいただきました。(Q4からQ9に記されたものも含みます)

せっかくある施設、人材をもっと積極的に活用しようというご意見も数多くありました。特に「受け身」ではなく、機会さえあれば積極的にアプローチしようじゃないかという心強いものも寄せられています。

・「福祉・ボランティア」に関する堅苦しくない集まりを。アイデアはあれこれ持っておりますので(高12)

・社会人向け教養講座の開設(政経9他多数)

・卒業生の生涯学習(法8)

・パソコン教室等各種セミナー、講演会の開催(プ4他多数)

・学内施設の利用開放。卒業生による又は卒業生のための講座開設。ベンチャー支援体制の充実、ホームページを利用した情報交換(法13)

・卒業生の中から講師の登録を行い成蹊会で講師派遣のサポート事業を(政経8)

・卒業生による異業種交流会(工29)

これらのご意見を参考にしながら、総務企画委員会としては成蹊会活性化に向けて活動を重ねて参ります。

これからも会員の皆さまの幅広いご意見をいただきたく、よろしくご意見申し上げます。

多羅尾智子(法・52年 総務企画委員)

本年3月20日の卒業式では、文学部452人、経済学部539人、法学部452人、工学部407人の卒業生を送りました。学部ごとの卒業証書授与式では、もともとは工学部で行っていたのですが、今回は全卒業生に対し、表面は学部ごとの同窓会のご案内、裏面は「成蹊会のご案内」を入れ込んだシートを配りました。

卒業と同時に成蹊会の会員であり各学部のOB会の会員であることを自覚していただきたい趣旨からです。

◇成蹊会ホームページアドレスご案内◇

成蹊会ホームページを本年4月に更新しました。今後とも出来るだけ分かりやすい内容で、かつご覧いただく方に興味を持って頂ける情報をタイムリーに発信し続けていきたいと考えています。

<http://www.seikei.ac.jp/seikeikai/>

ホームページでは成蹊会の概要・トピックス等のほか、各種OB会の活動報告、職域成蹊会、訃報などの各コーナーの情報を閲覧出来ます。各コーナーへ情報掲載(提供)を希望される方は、成蹊会広報委員会WEB小委員会(Fax. 03(3293)2760)までご連絡頂くか、【成蹊会ホームページ掲載の情報提供基本フォーマット】に必要事項を記述して、次のアドレスに送信してください。

<http://seikei.alumnet.ne.jp/seikeikai/address-change/send.cgi>

◇成蹊会Eメールアドレスご案内◇

成蹊会事務局はインターネットを利用した簡単なメールのやりとりを始めました。年会費お払い込み状況のご確認、お払い込み手続きのお問い合わせ等のほか、成蹊会事務局へのさまざまな情報の提供・ご連絡にもご利用ください。

seikeikai@jim.seikei.ac.jp

成蹊会報告

《自平成13年11月1日》
《至平成14年4月30日》

一、会議

■理事会

第139回理事会 (14・1・24)

(1)平成14年度事業計画・収支予算(案)策定の件

(2)成蹊会功労者謝恩顕彰規程改訂の件

(3)成蹊会特別委員会委員(補充)選任の件

(4)成蹊学園評議員選任の件

第140回理事会 (14・3・26)

(1)平成14年度成蹊会事業計画・収支予算(案)承認の件

(2)夫婦会員制度(通称)の件

(3)学園の募金活動のため会員名簿使用承認の件

(4)成蹊会総務企画委員会委員(補充)選任の件

■評議員会

第49回評議員会 (13・11・6)

(1)岩崎英二郎前会長の顧問選任の件

第50回評議員会 (14・2・14)

(1)吉野雅晴氏の理事追加選任の件

■特別委員会

特別委員会委員長会議 (13・12・13)

総務企画委員会 (13・11・9 / 12・3 / 12・21 / 14・2・19 / 3・18 / 4・17)

成蹊桜祭委員会 (13・11・27 / 14・1・30 / 2・27 / 3・14)

財務委員会 (14・2・25)

広報委員会 (13・11・7 / 14・1・16)

育英奨学委員会、学術・教育助成委員会 (14・4・22)

■同窓会

経済学部委員会 (13・11・7)

文学部委員会 (13・11・30 / 14・2・22)

高校(新制)委員会 (14・2・20) プレメ総会 (14・2・23)

法学部委員会 (14・2・26) 高校(旧制)委員会 (14・3・13)

■支部会・地域成蹊会

三重成蹊会 (13・11・15) 広島成蹊会 (13・11・17)
秋田成蹊会 (13・11・20) 宮城成蹊会 (13・11・26)
北海道成蹊会 (14・2・21) 愛知成蹊会 (14・3・11)
遠州成蹊会 (14・3・16)

二、人事

■理事就任(第50回評議員会)

吉野雅晴(政経8)

■特別委員会委員就任(第139回理事会)

総務企画委員会(2名補充)

白土英成(経12) 多羅尾智子(法8)

広報委員会(1名補充)

相賀昌宏(法4)

三、催事

■第79回枯林忌(14・2・16) 関連記事13頁

墓参 巢鴨染井墓地

追悼会 三菱スポーツセンター

成蹊学園・成蹊会共催

■第25回成蹊桜祭(14・4・7) 関連記事26頁

場所 成蹊学園構内

主催 成蹊会(成蹊桜祭実行委員会)

後援 成蹊学園

四、刊行物

■成蹊会誌第94号(14・1・1)

■会員名簿(学校学部同窓会別)(14・1・1)

■ホームページリニューアル(14・4・6)

五、寄付金

氏名・金額は別掲25頁参照